

主 直 日 誌

10月 9日（火） 天候 b c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

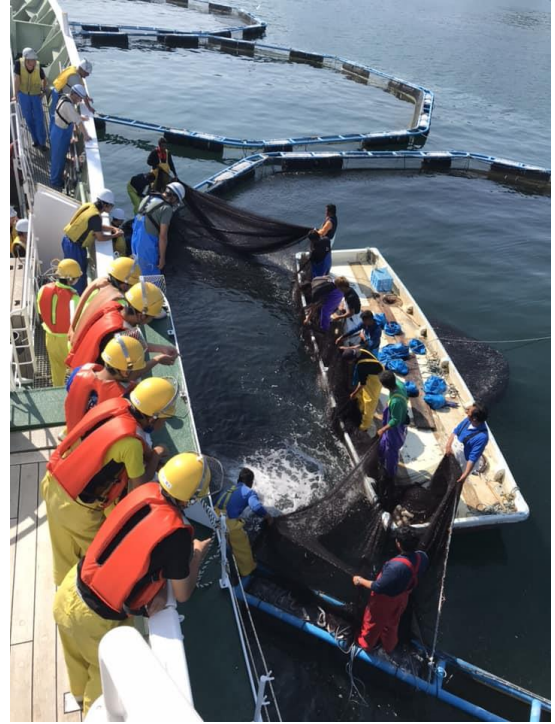
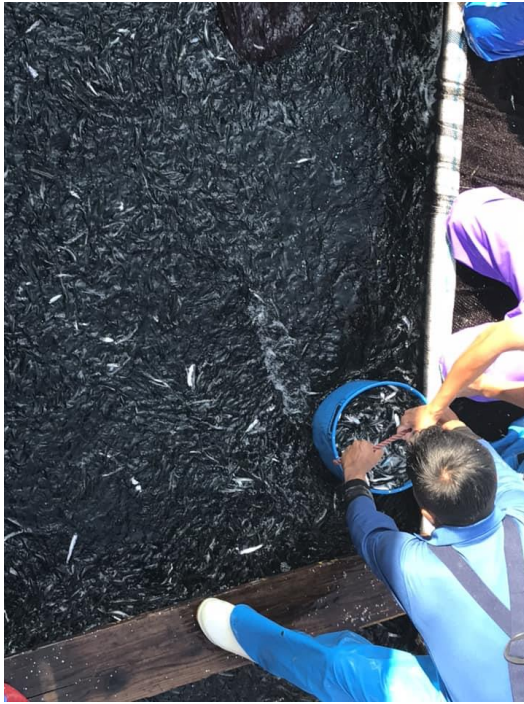
明石海峡航路見学、活餌積み込み、鳴門海峡見学、STCW条約について

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

朝6時に起床し、教室にあるECDIS（電子海図）画面を見て自船の位置を確認すると明石海峡まで残りわずかでした。7時に明石海峡航路を通過しました。

日本最長の吊り橋（3.9km）である明石海峡大橋は、とても大きくて迫力がありました。また、明石海峡はタコ壺やトロール漁が有名であり、漁船が多かったことも印象的でした。明石海峡から家島（兵庫県）までは約30海里の航程でした。10時から餌入れの準備が始まりました。生け簀に入ったたくさんのカタクチイワシを初めて見ました。餌積みが始まると、船員さんたちがピリピリしていて緊張感が伝わりました。自分もしっかりやろうと気が引き締まりました。

15時に鳴門海峡を通過しました。15時20分の転流時に合わせるためです。瀬戸内海の大きな橋の下を実習船で航行するという貴重な体験が出来ました。瀬戸内海の間山々も綺麗で心を惹かれました。



本日はエサ積みです！！



バケツリレーで慎重に・・・